

「新しい市役所の姿」の修正案

＜新しい市役所の姿＞	＜基本的な方向性＞	実現に向けた主な取り組み
<p>1. 身近に感じる便利な市役所 (たらいまわしのない市役所)</p> <p>(修正案)</p> <p>1. より便利な市役所</p>	<p>1-1. 市民にとって親切でわかりやすい市役所</p> <p>1-2. 市民の時間を大切にする市役所</p> <p>1-3. 市民から信頼される市役所</p>	<p>○窓口を本庁舎低階層に集約</p> <p>○サービスを時間がかかるもの、かからないものに仕分け</p> <p>○案内を強化し、フロアマネージャーがサポート</p> <p>○市民が窓口をまわるのではなく、職員が窓口へ出向く</p>
<p>2. すべての市民に開かれた市役所 (垣根のない市役所)</p> <p>(修正案)</p> <p>2. 市民と垣根のない市役所</p>	<p>2-1. 明るく入りやすい市役所</p> <p>2-2. 情報交流の拠点となる市役所</p> <p>2-3. 市民との協働を推進する市役所</p>	<p>○協働スペース、ラウンジの設置</p> <p>○各種情報の受発信機能を設ける</p> <p>○NPOなどの相談機能、コーディネート機能の拡充</p> <p>○開かれた議会</p>
<p>3. 次世代に誇れる市役所 (市民のシンボル)</p> <p>(修正案)</p> <p>3. 誇れる市役所</p>	<p>3-1. 合併10地域の顔となる市役所</p> <p>3-2. 災害に対して安心・安全な市役所</p> <p>3-3. まちづくりをリードする市役所</p>	<p>○災害対策本部として必要な機能を実装</p> <p>○まちなかへの集約配置による「まちなか型市役所」の実現</p> <p>○バスの始発・終発時間など公共交通の見直し</p> <p>○地球環境への配慮</p>